

令和6年度市政アンケートモニター

くるも二 調査報告書

第4回調査テーマ
「文化芸術」



久留米市

I 調査の目的

このアンケート調査は、市民の皆さんの市政に関する意向やニーズを把握し、今後の取り組みの参考データとするために実施しました。

II 調査の概要

- (1)調査地域 …久留米市全域
- (2)調査対象者 …市内在住の満18歳以上の市民から選任したモニター
- (3)実施方法 …インターネット調査
- (4)調査項目 …「文化芸術」「久留米シティプラザ」「郷土の歴史・文化財」
- (5)調査期間 …令和6年10月8日～10月21日
- (6)サンプル数 …599
- (7)回収数(率) …434 (72.5%)

III 回答者の属性

■性別	(%)
女性	55.3
男性	44.5
()	0.2
合計	100

■年代	(%)
20歳代以下	12.0
30歳代	17.5
40歳代	24.4
50歳代	24.4
60歳代	15.0
70歳以上	6.7
合計	100

■居住地ブロック	(%)
東部	12.4
北部	14.7
中央東部	14.3
南東部	8.8
中央部	14.7
中央南部	17.7
南西部	8.1
西部	9.2
合計	100

■職業	(%)
農林漁業	0.7
自営業	6.0
給与所得者(常勤)	52.3
パート・アルバイト (学生は除く)	14.5
学生	3.9
家事に専念	8.3
無職	9.2
その他	5.1
合計	100

※使用した地域区分

ブロック名	対応する校区
東部	山川、山本、草野、善導寺、大橋、船越、水分、柴刈、川会、竹野、水縄、田主丸
北部	小森野、合川、宮ノ陣、北野、弓削、大城、金島
中央東部	西国分、東国分、御井
南東部	上津、高良内、青峰
中央部	荘島、日吉、篠山、京町、南薫、長門石
中央南部	鳥飼、金丸、南、津福
南西部	荒木、大善寺、安武
西部	城島、下田、青木・浮島、江上、犬塚、三瀬、西牟田

※比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。

1 文化芸術

<以下、設問と回答>

文化芸術の鑑賞や活動についておたずねします

問1 最近1年間に、以下のような文化芸術の中で、あなたが鑑賞したものはありますか。ただし、TV、CD、DVD、インターネットなど自宅での鑑賞を除きます。(あてはまるものを1つ選んでください)

(回答数: 434)

- ・ 美術(絵画、書、彫刻、写真、工芸など)
- ・ 音楽(ポピュラー、クラシック、邦楽など)
- ・ 演劇・演芸(芝居、ミュージカル、落語など)
- ・ 舞踊(日本舞踊、バレエ、ダンスなど)
- ・ 伝統芸能(能、狂言、歌舞伎など)
- ・ 生活文化(茶道、華道、フラワーアレンジメント、手芸など)
- ・ 映像文化(映画、映像美術など)
- ・ 文芸(小説や詩歌をテーマとした講演会、俳句や短歌大会など)
- ・ 歴史・郷土文化(歴史講演会など)
- ・ その他

1 鑑賞したものが1つ以上ある	66.1%	付問1へ
2 鑑賞したものはなし	33.9%	付問2へ

付問1 問1で「1 鑑賞したものが1つ以上ある」と回答された方におたずねします。それぞれの項目について鑑賞した場所を、久留米市内、久留米市外(福岡県内)、福岡県外の中から選んでください。鑑賞した場所が複数ある場合は、そのすべてを選んでください。(鑑賞した項目のみ○をつけてください)(回答数: 287)

文化芸術		鑑賞した場所		
		久留米 市内	久留米市外 (福岡県内)	福岡 県外
1	美術(絵画、書、彫刻、写真、工芸など)	28.6%	25.8%	14.3%
2	音楽(ポピュラー、クラシック、邦楽など)	21.6%	28.6%	11.1%
3	演劇・演芸(芝居、ミュージカル、落語など)	9.8%	14.6%	7.3%
4	舞踊(日本舞踊、バレエ、ダンスなど)	4.9%	1.4%	2.8%
5	伝統芸能(能、狂言、歌舞伎など)	3.5%	3.1%	2.4%
6	生活文化(茶道、華道、フラワーアレンジメント、手芸など)	12.2%	3.5%	1.4%
7	映像文化(映画、映像美術など)	51.6%	13.2%	4.9%
8	文芸(小説や詩歌をテーマとした講演会、俳句や短歌大会など)	1.4%	0.7%	1.0%
9	歴史・郷土文化(歴史講演会など)	6.6%	5.2%	5.9%
10	その他	2.1%	2.4%	1.4%

付問2 問1で「2 鑑賞したものはない」と回答された方におたずねします。鑑賞しなかった理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 147)

- | | |
|-------------------------------------|-------|
| 1 TV、CD、DVD、インターネットなどによる鑑賞で十分だ | 29.9% |
| 2 仕事や家事・育児・介護などで時間的余裕がない | 51.0% |
| 3 チケットの価格が高いなど経済的余裕がない | 23.8% |
| 4 公演、展覧会などの情報が得にくい | 21.8% |
| 5 会場(ホールや美術館等)が身近にない | 9.5% |
| 6 一緒に行く仲間がいない | 9.5% |
| 7 魅力ある公演や展覧会などが少ない | 17.7% |
| 8 駅から遠い、公共交通機関が少ない、駐車場が少ないなど、交通が不便だ | 7.5% |
| 9 何を鑑賞してよいかわからない | 11.6% |
| 10 鑑賞すること自体に関心がない | 20.4% |
| 11 新型コロナウイルスなどの感染を避けたかった | 7.5% |
| 12 その他(具体的に:) | 2.0% |

問2 次の中で、あなたが最近1年間に、制作や発表、練習など実際に活動したものはありますか。オンラインの講座やワークショップに参加する、あるいはオンラインのイベントを開催するといった活動も含みます。(あてはまるものを1つ選んでください)(回答数: 434)

- ・ 美術(絵画、書、彫刻、写真、工芸など)
- ・ 音楽(ポピュラー、クラシック、邦楽など)
- ・ 演劇・演芸(芝居、ミュージカル、落語など)
- ・ 舞踊(日本舞踊、バレエ、ダンスなど)
- ・ 伝統芸能(能、狂言、歌舞伎など)
- ・ 生活文化(茶道、華道、フラワーアレンジメント、手芸など)
- ・ 映像文化(映画、映像美術など)
- ・ 文芸(小説や詩歌をテーマとした講演会、俳句や短歌大会など)
- ・ 歴史・郷土文化(歴史講演会など)
- ・ その他

- | | | | |
|-----------------|-------|--------|------|
| 1 活動したものが1つ以上ある | 17.1% | -----> | 付問1へ |
| 2 活動したものはない | 82.9% | -----> | 付問2へ |

付問1 問2で「1 活動したものが1つ以上ある」と回答された方におたずねします。それぞれの項目について活動した場所を、久留米市内、久留米市外(福岡県内)、福岡県外の中から選んでください。活動した場所が複数ある場合は、そのすべてを選んでください。(活動した項目のみ○をつけてください)(回答数: 74)

文化芸術		活動した場所		
		久留米 市内	久留米市外 (福岡県内)	福岡 県外
1	美術(絵画、書、彫刻、写真、工芸など)	20.3%	5.4%	5.4%
2	音楽(ポピュラー、クラシック、邦楽など)	12.2%	14.9%	6.8%

3	演劇・演芸(芝居、ミュージカル、落語など)	0.0%	8.1%	1.4%
4	舞踊(日本舞踊、バレエ、ダンスなど)	8.1%	2.7%	1.4%
5	伝統芸能(能、狂言、歌舞伎など)	2.7%	2.7%	1.4%
6	生活文化(茶道、華道、フラワーアレンジメント、手芸など)	32.4%	4.1%	1.4%
7	映像文化(映画、映像美術など)	8.1%	5.4%	2.7%
8	文芸(小説や詩歌をテーマとした講演会、俳句や短歌大会など)	2.7%	1.4%	1.4%
9	歴史・郷土文化(歴史講演会など)	10.8%	4.1%	2.7%
10	その他	8.1%	6.8%	5.4%

付問2 問2で「2 活動したものはない」と回答された方におたずねします。活動しなかった理由は何ですか。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 360)

- | | |
|----------------------------------|-------|
| 1 活動費用がかかりすぎる | 8.9% |
| 2 仕事や家事・育児・介護などで活動時間を確保することができない | 43.6% |
| 3 活動場所が確保できない | 3.1% |
| 4 活動についての情報がない | 21.7% |
| 5 一緒に活動する仲間がいない | 17.8% |
| 6 興味があるものがない | 23.1% |
| 7 教えてくれる人(指導者)がいない | 4.4% |
| 8 活動の仕方がわからない | 16.9% |
| 9 鑑賞はするが、活動はハードルが高いと感じる | 21.4% |
| 10 活動すること自体に関心がない | 21.9% |
| 11 新型コロナウイルスなどの感染を避けたかった | 5.6% |
| 12 その他(具体的に:) | 1.7% |

文化芸術の取り組みや意識についておたずねします

問3 子どもの文化芸術の鑑賞や、活動体験を増やすために、どのような取り組みが必要だと思いますか。

(あてはまるものを3つまで選んでください)(回答数: 434)

- | | |
|--|-------|
| 1 学校における公演や展示などの鑑賞体験を増やす | 48.4% |
| 2 学校における音楽、ダンス、伝統芸能、美術などの創作・実演体験を増やす | 35.0% |
| 3 学校における華道、茶道、書道、手芸などの生活文化の体験機会を増やす | 26.7% |
| 4 学校や地域において、歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を増やす | 24.9% |
| 5 学校と地域の文化施設や文化芸術団体との連携を強化し、校内外で一体化した文化芸術教育を行う | 17.7% |
| 6 美術館やホール・劇場など地域の文化施設において、子ども向けの鑑賞や体験の機会を増やす | 35.7% |
| 7 地域における祭りなど、地域に密着した伝統的な文化芸術体験の機会を増やす | 19.8% |
| 8 学校や劇場、地域などあらゆる場所で、子どもが家族と一緒に参加しやすい文化芸術のイベントの機会を増やす | 34.8% |
| 9 その他(具体的に:) | 1.4% |

問4 国では、「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が平成30年に制定・施行されています。障害のある人が文化芸術の鑑賞や創造、発表などを行うために、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるものを3つまで選んでください)(回答数: 434)

- | | |
|---|-------|
| 1 障害のある人が創作した作品などを鑑賞できる機会を増やす | 32.3% |
| 2 障害のある人もない人も、同じ機会に鑑賞や創造、発表できるような支援を行う | 64.1% |
| 3 障害のある人に対し、文化施設の入場料などを低額又は無料にする | 15.2% |
| 4 音声ガイドや多目的トイレ、スロープの設置など、施設のバリアフリー化を進める | 45.9% |
| 5 作品の解説やワークショップの開催などにより、様々な人が交流できる場をつくる | 14.7% |
| 6 鑑賞、創作活動を支援する人材(サポーター・コーディネーター)を育成する | 14.3% |
| 7 障害の有無に関わらず、誰もが文化芸術に関する情報を入手しやすい環境をつくる | 49.1% |
| 8 特にない | 1.4% |
| 9 その他(具体的に:) | 1.6% |

問5 文化芸術について、実際に会場に行って音楽や美術などに触れることと、インターネット配信を利用して鑑賞することについて、あなたの考えに近いものを教えてください。(あてはまるものをいくつでも選んでください)(回答数: 434)

- | | |
|--|-------|
| 1 インターネットの動画や画像では、実際の人や物、音の大きさや手触り、質感などが伝わりにくいため、できるだけ生演奏を聴いたり、実物の作品を見たりしたいと思う | 54.4% |
| 2 インターネットの情報には、根拠のない情報や誤った情報が含まれることもあるので、実物を見たり聴いたりして、確認したい | 24.0% |
| 3 実際に絵を間近で見たり、楽器の生の音を聞いたりする体験の方が、感動が大きい | 63.8% |
| 4 インターネットを利用して文化芸術に関する情報を得ながら、コンサートで生の音に触れるような、実際の体験も大事にしたい | 39.4% |
| 5 様々な場面でデジタル化が進む現在、生の舞台や音楽、美術品に触れるといった体験は、より大事になっていると思う | 34.8% |
| 6 実際に美術館や劇場に足を運ばなくても、インターネットではいつでも、好きな作品の画像を見たり、音楽データを聴いたりできるのがよい | 18.4% |
| 7 インターネットでは、様々な文化芸術のジャンルの画像や動画があふれており、見るだけで楽しく満足感がある | 11.1% |
| 8 その他(具体的に:) | 1.4% |